

(単位：千円)

| 総合企画局 予算要求の内容 | | | 査定結果 | |
|--------------------------------|---|---------|---------|--|
| 事業名 | 事業概要 | 要求額 | 査定額 | 内容 |
| 山間地域等における地上デジタル放送受信対策 | <p>地上デジタル放送への対応に当たり、住民の費用負担が過重となるおそれがある共聴施設の改修・新設費用の一部を補助する制度（辺地共聴施設整備事業）を国が創設している。</p> <p>山間地域等の地理的難視聴共聴施設のデジタル化対応において、共聴組合が国の補助制度を活用して実施する共聴施設の改修・新設に対し、支援を実施する。</p> <p><成果目標> 山間地域等の地理的難視聴共聴施設のデジタル化改修及び新設を支援することにより、情報格差（デジタルディバイド）の解消を進める。</p> | 226,000 | 226,000 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 「DO YOU KYOTO?」プロジェクト147万人推進事業 | <p>本市では、「DO YOU KYOTO?」は「環境にいいことしていますか?」の意味で使われていることから、京都議定書が発効した2月16日にちなみ、毎月16日を「DO YOU KYOTO?デー（環境にいいことをする日）」と定め、市民・NPO・事業者・行政がスクラムを組んで実施する「ライトダウン」や「打ち水」などを平成20年度から実施しており、環境モデル都市の提案の中でも、3つのシンボルプロジェクトの一つとして位置付けている。</p> <p>平成21年度においては、京都の企業や店舗との協力を得て、「DO YOU KYOTO?」を更に広く市民に周知するとともに、次世代を担う子どもたちに京都人が昔から実施してきた環境にやさしい暮らし方を体験してもらうことで、京都らしいライフスタイルが継承できるようにする。</p> <p>これらの施策・事業を通じて、民生・家庭部門等における温室効果ガス排出量削減を推進する。</p> <p><成果目標> 「DO YOU KYOTO?」という言葉とともに市民や事業者が「環境にやさしい行動」を行うことを定着させる。</p> | 11,000 | 6,000 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査 |

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

| 総合企画局 予算要求の内容 | | | 査定結果 | |
|---|---|--------|-------|---|
| 事業名 | 事業概要 | 要求額 | 査定額 | 内容 |
| 京都議定書誕生の地からのメッセージ ～"DO YOU KYOTO?" の世界への展開～ | <p>平成21年12月にデンマークのコペンハーゲンで開催されるCOP15「気候変動枠組条約第15回締約国会議」は、京都議定書の第2約束期間（2013年以降）における国際社会の取組について決められる重要な場となる。本市としては、コペンハーゲンにきれいにバトンタッチし、京都議定書の名と精神が生かされるよう、発信し続けることが必要である。</p> <p>具体的には、これまで共に取組を進めてきた熱心な市民、事業者、環境NPOからも、COP15に向けて市民全体の意識を盛り上げるとともに、コペンハーゲンにおいて、その成果をアピールすることが期待されている。</p> <p>なお、COP13(バリ会議)において、コペンハーゲン市長から本市市長へのCOP15への参加を強く要望されていることから、本市の代表も参加し、COP15においては、我が国外務省・環境省とも連携をとりながら、コペンハーゲン市とともに事業を行うこととする。</p> <p>さらには、京都府、商工会議所、NPOなどとともに気運の盛り上げを図っていく。</p> <p><成果目標> 国際社会における「KYOTO」の名前をコペンハーゲンに集まる各国代表団やNGOに対し強力にアピールする。</p> | 6,000 | 4,000 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| こどもエコライフチャレンジ推進事業 | <p>次代を担う子供達に対して自ら考え体験する環境教育を実施し、地球温暖化問題に対する理解を深めるとともに、子供の視点から家庭におけるライフスタイルを見直し、地球温暖化防止の取組を実践することにより、民生・家庭部門におけるCO2排出量の削減を図るものである。</p> <p>平成22年度全校（179校）実施の方針の基に、平成21年度は、教育委員会、京エコロジーセンター、京都青年会議所、ワイズメンズクラブ、気候ネットワーク、PTA、KES取得事業者等との共汗により100校で実施する。平成23年度から全校に向けての実施課題を克服するため、学習プログラムの改良、地域のサポーターを含め運営スタッフ等の養成、学習指導用DVD（実施マニュアル）の作成を図り、「学習プログラムのトータルパッケージ」を構築する。</p> <p><局配分枠予算> 5,700千円</p> <p><成果目標> 平成22年までに全校（179校）で実施し、環境家計簿取組世帯数5万世帯の達成に寄与する。</p> | 12,260 | 7,000 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

| 総合企画局 予算要求の内容 | | | 査定結果 | |
|-------------------------------|---|--------|--------|--|
| 事業名 | 事業概要 | 要求額 | 査定額 | 内容 |
| 「木の文化を大切に するまち・京都」推進事 業 | <p>本市は、低炭素社会の構築を目指し、市域から排出される温室効果ガスを大幅に削減するため、「京都市環境モデル都市行動計画（素案）」において、1990年を基準として、温室効果ガスを2030年に40%削減し、2050年には60%削減することとし、その達成のためには「削減する」のではなく、「排出しない」という観点に立ち、「カーボン・ゼロ都市に挑む」ことを市民、事業者、行政の基本姿勢とすることとしている。</p> <p>行動計画期間においてそれを進めるためのシンボルプロジェクトとして「歩くまち・京都」、「木の文化を大切にするまち・京都」、「“DO YOU KYOTO” ライフスタイルの変革と技術革新」に取り組むこととしており、本事業においては、「木の文化を大切にするまち・京都」の実現に向けた具体的な方針を定めることを目的とする。</p> <p><成果目標> 専門的な検討を行う「CASBEE京都」、「平成の京町家」、「森と緑」の3つのプロジェクトチームでの検討結果をもとに、平成21年秋頃までに提言を取りまとめる。</p> | 22,783 | 13,000 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 太陽光発電普及促進事 業 | <p>低炭素社会の実現に向けて、国においては、住宅用太陽光補助金等による価格低下を通じた導入の飛躍的拡大等を内容とする「太陽光発電の導入拡大のためのアクションプラン」を平成20年11月11日に策定するとともに、住宅用太陽光発電への助成制度(70,000円/kW)を平成20年度補正予算において実施した。</p> <p>これら国の動向を踏まえるとともに、本市においては、「環境モデル都市行動計画(素案)」において太陽光発電の普及拡大を掲げており、平成15年度から実施している住宅用太陽光発電普及促進事業について、本市の助成金単価を増額(既存分の助成金については局配分枠において措置)し、更なる普及拡大を図るものである。</p> <p>なお、戸建住宅の交付件数については、過去3年間の平均(195件)に最大の伸び率(1.3倍)を勘案して260件とした。</p> <p><成果目標> 過去最高であった平成18年度の交付件数(224件)を上回る交付件数を目指し、家庭部門からの温室効果ガス排出量の削減に寄与する。</p> | 22,050 | 16,000 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査 |

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

| 総合企画局 予算要求の内容 | | | 査定結果 | |
|-----------------------|---|--------|--------|---|
| 事業名 | 事業概要 | 要求額 | 査定額 | 内容 |
| 地球温暖化対策条例の見直し及び新計画の策定 | <p>地球温暖化対策については、平成17年4月に施行した「京都市地球温暖化対策条例」に基づき、行動計画である「京都市地球温暖化対策計画」を策定し、市民及び事業者の協力の下、様々な取組を進めている。</p> <p>平成20年度は、条例に定める当面の目標達成に向けた対策の強化の必要性や、地球温暖化対策法の改正など地球温暖化を巡る情勢を踏まえた対応など、現行制度に基づく課題を整理してきた。</p> <p>平成21年度は、こうした課題を踏まえ、共に見直し年次を経過することから、条例の見直し及び新計画の策定を行う。</p> <p>条例については、現行、指導の範囲内であった大規模事業者への温室効果ガス排出量の削減計画・報告制度を強化し、新たに削減基準を設けることとする。</p> <p>行動計画については、現行の「対策計画」と市役所事務事業の削減実行計画である「京都市役所CO2削減アクションプラン」を併合し、それぞれの削減目標の達成に向けた施策の強化を図る。計画策定に当たっては、国が今年度末に新たに策定予定のマニュアルに基づき、環境モデル都市行動計画との整合を図った中長期的な視点も取り入れる。</p> <p><成果目標> 平成22年度に条例を改正し、これに基づく新計画を策定する。</p> | 9,222 | 3,500 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 京都創生海外発信プロジェクト | <p>今年度のニューヨークに続き、来年度、姉妹都市提携50周年を迎えるボストン市において京町家をテーマにしたシンポジウムを行う。併せて、京町家ファンドのプロモーションを行う。また、ボストン子供博物館等の協力を得て、同館に設置している京町家を活用し、日本文化の紹介や京町家の保存・再生に関するワークショップを開催する。</p> <p><成果目標> 海外からの資金調達や人的交流、共同研究等の新たなネットワークの形成</p> | 11,000 | 11,000 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 最先端研究知シンクタンク（仮称）の設置 | <p>数多くの大学が集積する「大学のまち・京都」としての強みを活かし、大学や産業界等で活躍する新進気鋭の研究者が持つ最先端の研究知を活用し、市政各分野の今後の政策立案を目的とした調査研究事業を行うための仕組み（シンクタンク）を構築する。</p> <p><成果目標> シンクタンクの基礎となる研究者ネットワークの構築や調査研究事業を試験的に実施する。</p> | 6,000 | 6,000 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

| 総合企画局 予算要求の内容 | | | 査定結果 | |
|-----------------|---|-------|-------|---|
| 事業名 | 事業概要 | 要求額 | 査定額 | 内容 |
| 市民共汗サポーター制度の運用 | <p>京都市が募集する事業に、自発的に参加し、単に意見を述べるだけでなく実際に行動するとともに、企画や評価等の事業の枠組みづくりにも参画することにより市政の一翼を担う市民ボランティアを「市民共汗サポーター」と位置付ける。市民共汗サポーターとして活動しやすい環境づくりを進めるため、事業担当課が新たにボランティアを募集する場合や既存のボランティアが新たに企画・評価等の事業の枠組みづくりに参加する場合に必要な経費の支援を行う共汗度アップ支援制度（仮称）を創設する。また、ホームページ上で、市民共汗サポーターの活動状況を広く情報提供することで、市民共汗サポーター同士の情報共有を図る。</p> <p><成果目標> 「市民共汗サポーター」に市政のさまざまな分野で活躍いただき、市民と行政が共に汗する市政運営を進める。</p> | 3,500 | 3,500 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| お祭りネットワーク事業（仮称） | <p>各大学等の協力を得て、音楽、おどりなどのサークル活動や、ボランティア活動をしている学生グループに関する情報を集約・登録し、その情報をパンフレットやホームページにより地域団体等へ周知することで、こういった学生活動があるのか、どこに相談をすればいいのかを明確にするなど、地域の自治会等がお祭り等の地域行事に学生の参画を求めることができる、マッチングのしくみづくりを行う。</p> <p>また、合わせて行政内部にも情報提供をすることで、本市が学生活動と連携した事業を実施しようとするときにも活用していく。</p> <p><成果目標> 学生のエネルギーによる京都のまちの活性化を図り、また、学生には活動の発表機会を提供することで、まち全体が教育の場となる「大学のまち京都」「学生のまち京都」の魅力向上を図る。</p> | 1,000 | 1,000 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 京都国際学生祭典（仮称）の開催 | <p>留学生の社会での活動機会を拡大し、留学生と日本人学生との交流を促進するため、留学生と日本人学生が協働して企画・運営を行う「京都国際学生祭典」（仮称）を開催する。</p> <p><成果目標> 留学生の社会活動により京都のまちの活性化を図るほか、留学生と日本人学生の交流を通して、「大学のまち」「学生のまち」京都の魅力を世界へ発信し、本市への留学生招致を促進するとともに、卒業後に我が国、とりわけ京都への貢献につなげる。</p> | 1,500 | 1,500 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。

(単位：千円)

| 総合企画局 予算要求の内容 | | | 査定結果 | |
|---------------------------------------|--|--------|--------|---|
| 事業名 | 事業概要 | 要求額 | 査定額 | 内容 |
| 留学生優待プログラム (仮称) ・日本人学生による留学生交流会 | 世界文化遺産である元離宮二条城を舞台に、日本人学生の運営により、お茶会をはじめとする日本の伝統文化を体験する留学生交流会を実施する。 <成果目標> 文化都市・京都の魅力や、留学生を大切にする本市イメージを母国に広める効果が期待でき、本市の国際社会における都市格向上を図り、本市への留学生招致を促進する。 | 2,000 | 2,000 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 留学生住居整備支援プロジェクト | 行政・大学等が提供する留学生住戸を現在の約950戸から2000戸に増加するため、京都市と大学が連携して留学生の受入環境を整備する「留学生住居整備支援プロジェクト」を推進する。 <成果目標> 京都で安心して満足な生活を送ることができる住宅環境を整備することにより、本市への留学生招致を促進するとともに、地域の活性化を図る。 | 500 | 500 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 商業紙とインターネットを活用した広報活動 | 新聞の紙面1ページ全面を活用し、市政情報を効果的に掲載するとともに、掲載紙のホームページ等を活用し、継続的に発信する。 <成果目標> 客観的な情報発信の媒体である商業紙において、読者の目と興味を引く紙面と内容を提供し、本市の意図や市政の状況を効果的・戦略的に情報発信する。 | 7,730 | 5,000 | <input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |
| 次期京都市基本計画の策定に向けた取組 | 「京都市基本構想」を具体化するために策定されている「京都市基本計画」（平成13年～平成22年）の計画期間が終了に近づいているため、平成20年度から次期京都市基本計画の策定のための取組を進めている。 平成21年度からは、基本計画策定のための審議会の運営のほか、次期計画に市民意見を可能な限り取り入れるため、シンポジウム等の市民対話事業を実施する。 <成果目標> 広く市民意見を取り入れながら計画策定のための取組を進める。 | 48,000 | 48,000 | <input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査 |

※「予算要求の内容」欄の事業概要等は、査定を通じて変更していることがあります。査定後の事業概要等は、「京都市予算の概要」を参照してください。